

戦争終結の大詔発せらる

新爆弾の惨害に大御心

帝國、四國宣言を受諾

畏し、萬世の爲太平を開く

朕深ク世界ノ大勢ト帝國ノ現状トニ鑑ミ非常ノ憤慨ヲ以テ時局ヲ收拾セムト欲シ茲ニ忠告ナル國民ニ告ク

朕ハ帝國政府ヲシテ米英法蘇四國ニ對シ其ノ共同宣言ヲ受諾スル旨通告セシメタリ抑々帝國國民ノ康寧ヲ圖リ萬邦共榮ノ樂ヲ得ニスルハ皇祖皇宗ノ遺教ニシテ朕ノ夙々惜カサル所ニシテ米英法蘇四國ニ對シ其ノ共同宣言ヲ受諾スル旨通告セシメタリ抑々帝國國民ノ康寧ヲ圖リ萬邦共榮ノ樂ヲ得ニスルハ皇祖皇宗ノ遺教ニシテ朕ノ夙々惜カサル所ニシテ

詔書

朕ハ茲ニ帝國政府ヲシテ米英法蘇四國ニ對シ其ノ共同宣言ヲ受諾スル旨通告セシメタリ抑々帝國國民ノ康寧ヲ圖リ萬邦共榮ノ樂ヲ得ニスルハ皇祖皇宗ノ遺教ニシテ朕ノ夙々惜カサル所ニシテ

朕ハ茲ニ帝國政府ヲシテ米英法蘇四國ニ對シ其ノ共同宣言ヲ受諾スル旨通告セシメタリ抑々帝國國民ノ康寧ヲ圖リ萬邦共榮ノ樂ヲ得ニスルハ皇祖皇宗ノ遺教ニシテ朕ノ夙々惜カサル所ニシテ

必ず國威を恢弘

聖斷下る途は一つ

信義を世界に失ふ勿れ

内閣告諭

朕ハ茲ニ帝國政府ヲシテ米英法蘇四國ニ對シ其ノ共同宣言ヲ受諾スル旨通告セシメタリ抑々帝國國民ノ康寧ヲ圖リ萬邦共榮ノ樂ヲ得ニスルハ皇祖皇宗ノ遺教ニシテ朕ノ夙々惜カサル所ニシテ

大権問題を慎重検討

外交文書の交換

大権問題を慎重検討す。外交文書の交換。ポツダム宣言全文。

ポツダム宣言全文

國の焦土化忍びず

御前會議に畏き御言葉

國體護持に邁進。親政殿たり隨順し奉る。

支拂制限せず

インフレ防止に強力措置

支拂制限せず。インフレ防止に強力措置。

再生の道は苛烈

決死・大試煉に打克たん

再生の道は苛烈。決死・大試煉に打克たん。

社説

一億相哭の秋

一億相哭の秋。社説。

組閣は債権金

出売の券債・債國

八月十五日八月三十一日

神命丸
鎮痛・鎮痙
痙攣回復
九〇〇号

カイト宣言

救急回生

救急回生

救急回生

救急回生

救急回生

救急回生

救急回生

救急回生

救急回生

救急回生

救急回生

救急回生

救急回生

救急回生

救急回生

救急回生

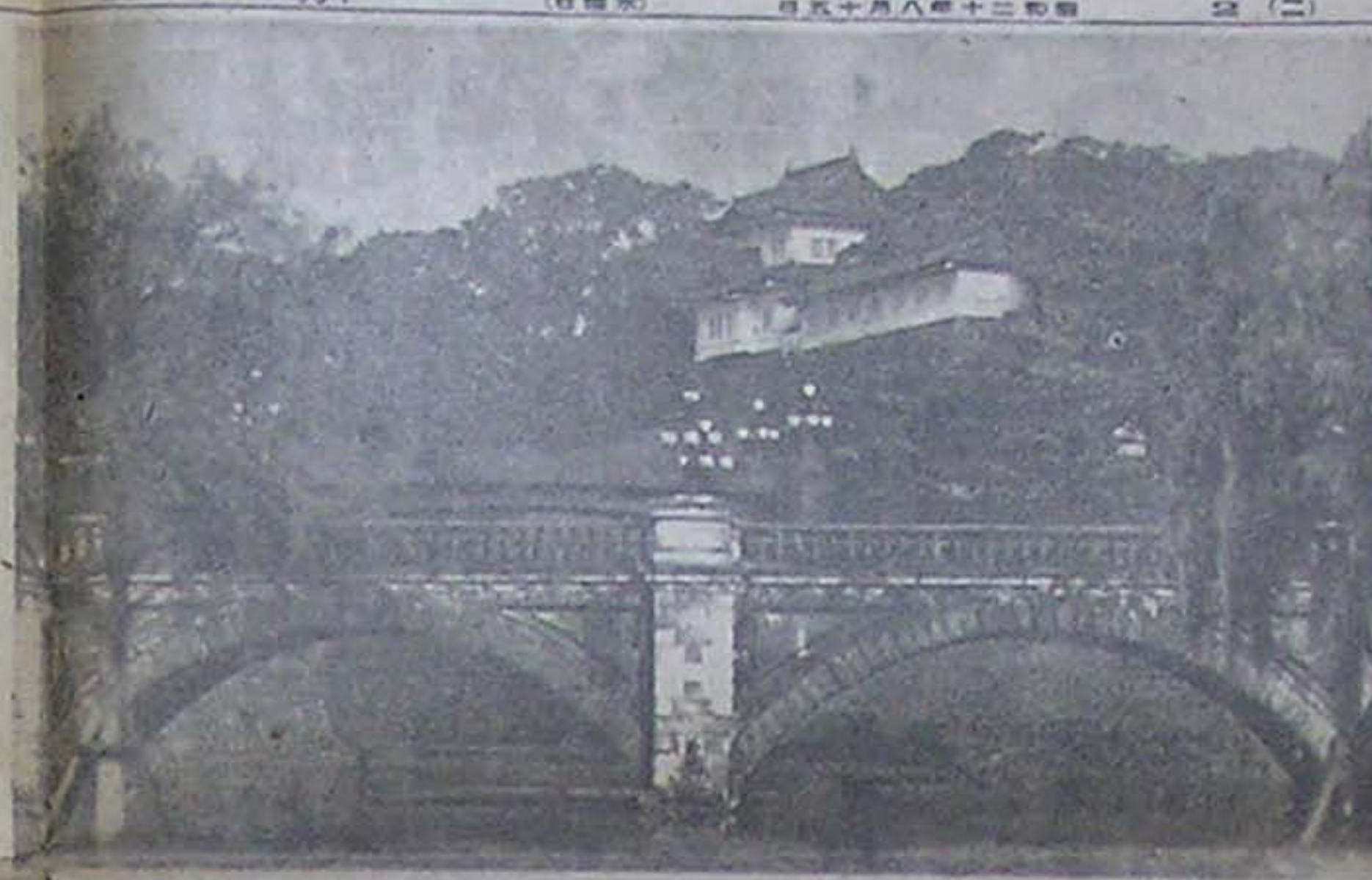
救急回生

救急回生

救急回生

救急回生

救急回生



玉砂利握りしめつゝ 宮城を拜したゝ涙

嗚胸底抉る八年の戦ひ

【本報特派員東京電】
「玉砂利握りしめつゝ」の句は、八年の戦ひを歴つた宮城の人々の心をよく写し出す。宮城は、戦前の名都として、その雄姿を誇つた。然し、八年の戦ひは、その雄姿を一掃し、宮城を戦場の塵埃と化した。嗚呼、胸底に抉る八年の戦ひ、宮城の人々は、涙を流して、宮城を拜した。玉砂利を握りしめ、死を覚悟した。その悲劇は、宮城の人々の心に深く刻み込まれ、今もなお、宮城の人々は、その悲劇を語りつづけている。

己を捨てて七生の誠を

神風隊市島少尉最後の一文

【本報特派員東京電】
神風隊市島少尉の最後の一文は、己を捨てて七生の誠を、とある。この一文は、戦場の最前線から送られたもので、市島少尉の死を告げると同時に、彼が抱負した使命と信念を伝えている。市島少尉は、己を捨て、七生の誠を貫き通した。その精神は、戦場の勇士たちに大きな勇気と激励を与えた。市島少尉の死は、戦国の英傑の死であり、日本人の誇りと栄光を象徴している。

御國萬首

御國萬首、御國萬首、御國萬首、御國萬首。この詩は、戦場の勇士たちの心を写し出す。御國を愛し、御國のために命を捧げようとする、その精神は、戦場の勇士たちの心に深く刻み込まれ、今もなお、戦場の勇士たちに大きな勇気と激励を与えている。

胸灼く痛憤堪へ拔かん苦難の道

歴史的論議の六日

聖断は遂に下る

億大御心に歸せん

【本報特派員東京電】
歴史的論議の六日、聖断は遂に下る。億大御心に歸せん。この論議は、戦前の日本社会を揺るがすほどの大きな出来事であった。歴史的論議は、戦前の日本社会を揺るがすほどの大きな出来事であった。歴史的論議は、戦前の日本社会を揺るがすほどの大きな出来事であった。歴史的論議は、戦前の日本社会を揺るがすほどの大きな出来事であった。

乏しき食糧を覚悟

整然たる供出、忍べ節食

【本報特派員東京電】
乏しき食糧を覚悟、整然たる供出、忍べ節食。戦後の日本社会は、食糧不足の問題に直面している。政府は、整然たる供出と節食を呼びかけ、国民の理解と協力を求めている。国民もまた、食糧不足の問題を理解し、節食を実行している。これは、戦後の日本社会が直面している大きな問題であり、国民の理解と協力が不可欠である。

空母、巡艦を大破

荒鷲機動部隊を捕捉

【本報特派員東京電】
空母、巡艦を大破、荒鷲機動部隊を捕捉。この戦闘は、戦後の日本社会を揺るがすほどの大きな出来事であった。空母と巡艦を大破し、荒鷲機動部隊を捕捉した。これは、戦後の日本社会を揺るがすほどの大きな出来事であった。空母と巡艦を大破し、荒鷲機動部隊を捕捉した。これは、戦後の日本社会を揺るがすほどの大きな出来事であった。

佳木斯で激戦展開

【本報特派員東京電】
佳木斯で激戦展開。この戦闘は、戦後の日本社会を揺るがすほどの大きな出来事であった。佳木斯で激戦展開した。これは、戦後の日本社会を揺るがすほどの大きな出来事であった。佳木斯で激戦展開した。これは、戦後の日本社会を揺るがすほどの大きな出来事であった。

維持せよ経済秩序

いまの混乱は百年の禍根

【本報特派員東京電】
維持せよ経済秩序、いまの混乱は百年の禍根。戦後の日本社会は、経済秩序の維持が不可欠である。いまの混乱は、百年の禍根を醸成している。国民は、経済秩序の維持を求め、混乱を乗り越える必要がある。これは、戦後の日本社会が直面している大きな問題であり、国民の理解と協力が不可欠である。

苦しみに打勝ち

今まで通り勉強 忘るゝ大倒貨の光榮を

【本報特派員東京電】
苦しみに打勝ち、今まで通り勉強、忘るゝ大倒貨の光榮を。戦後の日本社会は、苦しみに打勝ち、今まで通り勉強している。忘るゝ大倒貨の光榮を、国民は忘れてはいけない。これは、戦後の日本社会が直面している大きな問題であり、国民の理解と協力が不可欠である。

P51百機突入

中核第一機空母突入

【本報特派員東京電】
P51百機突入、中核第一機空母突入。この戦闘は、戦後の日本社会を揺るがすほどの大きな出来事であった。P51百機突入し、中核第一機空母突入した。これは、戦後の日本社会を揺るがすほどの大きな出来事であった。P51百機突入し、中核第一機空母突入した。これは、戦後の日本社会を揺るがすほどの大きな出来事であった。

大敵艦隊へ

二百五十機襲撃

【本報特派員東京電】
大敵艦隊へ、二百五十機襲撃。この戦闘は、戦後の日本社会を揺るがすほどの大きな出来事であった。大敵艦隊へ、二百五十機襲撃した。これは、戦後の日本社会を揺るがすほどの大きな出来事であった。大敵艦隊へ、二百五十機襲撃した。これは、戦後の日本社会を揺るがすほどの大きな出来事であった。

座間農耕向住宅地
優良製品の製造
在ノ前人前カ

華北ノ家
米大産地
外貨増進
米大産地

聯合國の會
大敵艦隊
大敵艦隊

高橋派易断本
工業界
高橋派易断本